

読む

物語の人物像を読み取る(1)

名前

物語では文章の最初の方に、主人公の名前や見た目、性格や考え方などいろいろなことが書かれています。この主人公が**どんな性格なのか？** **何が得意なのか？** **今の様子はどんなだ？** などを分かって読むことはとても大事なことです。

次の文章は、それぞれの物語の最初の部分を抜き出したものです。その中から主人公のことについて書いていることを読み取ってみましょう。

やってみよう

木に白い美しい花がいっぱい咲きました。木は自分のすがたがこんなに美しくなったので、うれしくてたまりません。けれどだれひとり、「美しいなあ」とほめてくれるものがないので、つまらないと思いました。木はめったに人の通らない緑の野原の真ん中にぽつんと立っていたのであります。

自分が「木」になっ
たつもりで読んで
いくと気持ちも想
像できるね。



(新美南吉「木の祭り」より)

やってみよう

むかしむかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがいました。おじいさんがいつも畑に出て働いていますと、うらの山から「びぎの古だぬきが出てきて、おじいさんがせつかく丹精をしてこえた畑のものを荒らした上に、どんどん石ころや土くれをおじいさんのつしろから投げつけました。おじいさんがおこって追っかけますと、すばやく逃げて行ってしまいます。しばぶくするとまたやって来て、あいかわらずいたずらをしました。

(楠山正雄「山」より)

木はどこに立っていますか。

[Blank box for answer]

木はなぜうれしくてたまらないのですか。あてはまるものを つけましょう。

- * 自分のすがたが美しくなったから ()
- * 友だちがあいにくしてくれたから ()

木はだれかにしてほしいことがあります。それはどんなことですか。あてはまるものを つけましょう。

- * 「さみしくない」と声をかけてほしい。()
- * 「美しいね」とほめてほしい。()

上の部分で出てくる人物は何人ですか。

人 [Blank box for answer]

おじいさんにとって、古だぬきはどんなたぬきですか。あてはまるものを つけましょう。

- * やさしい ()
- * わるい ()
- * えらい ()

前の問題でそう答えたのはなぜですか。考えのもとになった部分を上の文章から選び、線を引きましょう。

上の文に直接書いてね



読む

物語の人物像を読み取る(1)

名前

こたえ

物語では文章の最初の方に、主人公の名前や見た目、性格や考えなどいろいろなことが書かれています。この主人公が**どんな性格なのか？** **何が得意なのか？** **今の様子はどんなだ？** などを分かって読むことはとても大事なことです。

次の文章は、それぞれの物語の最初の部分を抜き出したものです。その中から主人公のことについて書いていることを読み取ってみましょう。

やってみよう

木に白い美しい花がいっぱい咲きました。木は自分のすがたがこんなに美しくなったので、うれしくてたまりません。けれどだれひとり、「美しいなあ」とほめてくれるものがないので、つまらないと思いました。木はめったに人の通らない緑の野原の真ん中にぼつんと立っていたのであります。

木はどこに立っていますか。

めったに人の通らない緑の野原の真ん中

木はなぜうれしくてたまらないのですか。あてはまるもの に をつけましょう。

- * 自分のすがたが美しくなったから ()
- * 友だちがあいにくしてくれたから ()

木はだれかにしてほしいことがあります。それはどんなことですか。あてはまるもの に をつけましょう。

- * 「さみしくない」と声をかけてほしい。()
- * 「美しいね」とほめてほしい。()

上の部分で出てくる人物は何人ですか。

3人

おじいさんにとって古だぬきはどんなためきですか。あてはまるもの に をつけましょう。

- * やさしい ()
- * わるい ()
- * えらい ()

前の問題でそう答えたのはなぜですか。考えのもとになった部分を上の文章から選び、線を引きましょう。



上の文に直接書いてね

やってみよう

むかしむかし、あるところに、おじいさんとおばあさんがいました。おじいさんがいつも畑に出て働いていますと、うしろの山から「びぎの古だぬきが出てきて、おじいさんがせつかく丹精をしておきた畑のものを荒らした上に、どんどん石ころや土くれをおじいさんのつしろから投げつけました。おじいさんがおこって追っかけますと、すばやく逃げて行ってしまいます。しはびへくすすまるとまたやって来て、あいかわらずいたすらをしました。

自分が「木」になっ
たつもりで読んで
いくと気持ちも想
像できるね。



(新美南吉「木の祭り」より)

(楠山正雄「山」より)



ここがポイント

物語には、多くの場合、最初の方に
「主人公の見た目や性格、考え方など」
 が書かれています。
 なぜかというと、物語は、その主人公が
 いろいろな出来事を通して、成長したり、
 考え方が変わったりと**いう変化を描くことが多いから**です。
 ですから、主人公の人物像をとらえることは、**物語を読む上で、**
 とても大切なことなのです。



やってみよう①

ここでは、文章を読んでいくとわかることが問題になっています。
 主人公のいる場所、様子、会話やひとりごとなどは見つけやすいものな
 ので、しっかりチェックしておきます。

「木」は人ではありませんが、この物語では登場人
 物となります。人ではなくても、物語に出てくるも
 ので、おしゃべりをするものはすべて登場人物だと
 考えていいですよ。もし、あなたが作った物語で、
 消しゴムがしゃべったら、それでも登場人物です。



やってみよう②

ここでは、みなさんがよく知っている昔話をみてみます。
 文章の中から次のようなことが分かります。

- ・いつ…むかしむかし
- ・どこで…あるところ
- ・だれが…おじいさんとおばあさん
- ・どうした…すんでいた
- ・おじいさんが畑で働いているとためきが出てきた。
- ・ためきは、畑のものを荒らした。
- ・ためきは、おじいさんに石や土を投げつけた。
- ・おじいさんが追いかけるとためきはすばやく逃げた。
- ・ためきは、しばらくするとまたやって来ていたずらをする。

登場人物は、おじいさんとおばあさんと古だめき
 です。答えは**3人**でも**2人**と**1匹**きのどちらでもか
 まいませぬ。

ためきの行動から「わるい」を選んだと思います。
 そう思ったわけは、必ず「文章の中のココだ！」と
 言えるようにしましょうね。



様子や行動を表す言葉とは

様子を表す言葉には次のような
 ものがあります。

ゆっくり いそいで
 おいしそうに びくびく
 ゆらゆら こわこわと
 のように など

行動を表す言葉は実際にしたこ
 とを言葉にしたものです。

飛び込んだ うつむいて
 にぎりしめる のみほす
 天をあおぐ 走りぬげる

これらの言葉には、登場人物の気
 持ちや性格が表れています。

たとえば、「にぎりしめる」とい
 う言葉は「にぎる」よりも強い感
 じがしますね。
 さらに、「母にもらったお守りを
 ぎゅっとにぎりしめて…」となる
 と、母への思いが「ぎゅっと」と
 という言葉でさらに強く感じます。

このようにして、書かれている言
 葉を自分の経験に置き換えて考
 えていくと、人物像が見えてくる
 ようになります。